

のびのび



2019年度校長室だより 第2号 令和元年5月31日

湯田小学校のキャッチフレーズ： あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

2019年度チャレンジ目標：湯田小ABC 合い言葉：やさしい言葉

天候に恵まれた運動会

校長 伊藤 豊

今回の運動会は、天候に恵まれて、令和元年度にふさわしく盛大に開催することができました。大切な子供たちを応援しようと、朝早くから運動場には多くの保護者の方々が集まって来られました。



今回は、登校する児童や観覧者の安全を第一に考え、学校敷地内への自動車の乗り入れを規制させていただきました。少しご不便をおかけしましたが、趣旨をご理解いただき快くご協力いただいたことに感謝申し上げます。おかげで、事故の心配もなく開催することができました。

さて、10連休後の練習開始とあり、指導には苦労も多くありました。運動会に向けて集団行動（並ぶ、歩く、向く）が身につくように時間をかけました。入学したばかりの1年生は、笛の合図で行動を起こす練習を下校時にも重ねてきました。応援係は、自らの姿で模範となるように時間を惜しんで練習を重ねました。教職員も、それぞれの持ち場の指導や準備に向けて、朝早くから夕方遅くまで取り組みました。その成果もあり、児童自ら目的をしっかりと意識して熱心に取り組み、元気な姿を発表することができたように思います。とりわけ開会式での全校児童の歌声は、湯田の街中に轟き渡ったのではないのでしょうか。平素、お世話になっている地域の様々な皆様にも運動会をご観覧いただきました。がんばる児童の姿にたくさんのご声援とお褒めの言葉をいただいたことをうれしく思います。

当日は、5月下旬とは思えないほど気温が高まりましたが、心を込めて用意していただいたおいしいお弁当と冷たい飲み物のおかげで、午後もすべてのプログラムを無事終えることができました。終了後のテント撤収時にも、保護者の皆さんの多くのお手伝いがありました。本当にすばらしい運動会になりました。

湯田小児童の元気が、湯田地区全体の元気につながると信じて日々学校運営に努めていますが、こうした一つの行事を通して、大切な児童を中心にしながら湯田地区の人々がしっかりとつながっていきけるのを感じます。



湯田小の児童は、着実によい方向へ変化しています。

これからも具体的に児童の姿に表れるように教育実践を重ねていきます。引き続きご支援ください。「燃えよ 湯田っ子」

※写真は、全校応援練習の風景です。赤白とも清々しい態度でした。

こんなところに…「やさしい姿」

湯田小には、いつも校内のどこかにお客様がいらっしゃいます。多くは、PTAの役員さんですが、若者も多く来校しています。現在は、山口大学教育学部の教育実習生が2名ほど高学年で実習中です。また、給食調理室には、中村女子高校食物科の学生2名が調理現場のインターンシップ中です。将来教員を目指す山口大学教育学部の学生さんも、授業の合間に指導ボランティアとして随時来校しています。6月は、湯田中学校の生徒さん3名も職場体験に来校する予定です。

学校といえば、先生と児童しかいない時代から、今や変わりつつあります。この原稿を書いている今も、家庭科室では、湯田っ子応援隊の皆さんが5年生の調理実習を支援中です。本当にありがたいことです。子供たちは、PTAの皆さんをはじめとした、よき大人にたくさん出会い、ふれあうことで視野を広げたり心を磨いたりできます。

祝 2019年度交通安全功労団体表彰

先日開催された、山口市交通安全対策協議会（会長は山口市長さん）総会において、本校が、交通安全功労団体として表彰を受けました。これは、多年にわたり、学校教職員やPTA、見守りボランティアの交通安全に関する地道な活動が認められたものです。

交通安全に欠かせないのが、未熟な判断力の児童を見守る多くの温かな目です。学校では、児童一人一人の交通安全に対する意識付けを今後も行っていきます。

また、不審者等に対する心構え「いか・の・お・す・し」も、改めて全校児童に確認したところです。皆さまには、引き続き見守りや、交通環境改善に向けたご支援をいただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



5月の図書給食 5月28日（火） 手作りハンバーグ ジャがいもサラダ

『こまったさんのハンバーグ』『こまったさんのサラダ』（作：寺村輝夫）より

